

平成19年度の決算について

市では、4月から翌年3月までをひと区切りとした1年度ごとに、いくらお金が入ってきて、どのようなことに使うのかを決めています。これを予算といい、正式には議会の議決により決定します。そして、実際にいくら使い、お金や借金などがいくら残っているかを明らかにすることを決算といいます。

平成19年度各会計の歳入歳出決算が、平成20年9月に開かれた赤平市議会第3回定例会で認定されました。

平成19年度の市の財政運営は、平成18年2月に策定した「あかびらスクラムプラン」を基本としつつ、平成18年度に発生した空知産炭地域総合発展基金問題の影響を受け、新たに策定した「赤平市財政健全化計画」に基づき予算を編成・執行しました。

一般会計の歳入は市税が、所得税から住民税への税源移譲の実施により個人市民税が大幅に増収となりましたが、景気の低迷による法人市民税の落込みや固定資産税の減収の影響により、市税全体で対前年度比10.2%の増となりました。また、地方交付税は国の歳出・歳入一体改革の影響により対前年度比2.2%の減収となりました。

歳出では、人件費で職員の早期退職が相次いだことによる退職手当負担金の精算による一時的な増加分もありましたが、その分を除くと職員給与の削減による効果など、対前年度比23.0%の削減となりました。公債費は昨年度の空知産炭地域総合発展基金問題の影響により対前年度比56.4%の減となりました。その他、投資的経費も建設事業の抑制により対前年度比40.2%の減となりました。

国民健康保険特別会計は、保険財政共同安定化事業交付金の増、一般会計からの赤字解消のための繰出しなどにより、赤字額が対前年度比で21.3%と大幅に減少しました。

下水道事業特別会計では、百戸東地区、茂尻新町地区、住友地区の污水管渠の整備を行いました。

病院事業会計では、医師不足や看護職員の早期退職による看護要員不足による病棟の休止などによる医業収益の減収の影響を受け、人件費の抑制などに取り組みましたが、当期純損失が発生し不良債務が対前年度比13.8%の増となりました。

◎ 平成19年度に行った主な事業

- 1, 地域住宅交付金事業(新光団地)
- 2, 住宅用火災報知器設置(公営住宅等)
- 3, 豊里本通改良舗装事業
- 4, 曙南1号通改良舗装事業
- 5, 昭和6丁目通改良舗装事業
- 6, 消防車両購入事業
- 7, 公共下水道事業

平成19年度 決算総括表(各会計の決算状況)

会計区分	予算現額	決算額			地方債残高	
		歳入 A	歳出 B	差引額 A-B		
一般会計	93億 257万円	92億5408万円	87億7462万円	4億7946万円	99億 852万円	
特別会計	国民健康保険	34億6091万円	26億3085万円	34億 838万円	△7億7753万円	
	老人保健	28億1694万円	27億5860万円	27億3442万円	2418万円	
	土地造成事業	7899万円	7899万円	7889万円	10万円	6447万円
	下水道事業	8億9123万円	8億9352万円	8億8548万円	804万円	52億7920万円
	霊園	1281万円	1281万円	1268万円	13万円	
	用地取得	1億8471万円	1億8471万円	1億8471万円	0万円	8億 514万円
	介護サービス事業	2億 47万円	2億2209万円	1億9510万円	2699万円	
	介護保険	11億1234万円	11億2409万円	10億9889万円	2519万円	
小計	87億5840万円	79億 567万円	85億9856万円	△6億9289万円	61億4882万円	
合計	180億6097万円	171億5975万円	173億7317万円	△9億 122万円	160億5734万円	

(会計ごとに端数処理をしているため、小計・合計とは必ずしも一致しません)

一般会計決算の内訳(歳入)

区 分	平成 19 年 度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 18 年 度 決 算 額	増 減 率 (%)
市 税	10億3937万円	11. 2	9億4295万円	10. 2
地 方 譲 与 税	8563万円	0. 9	1億8098万円	△52. 7
利 子 割 交 付 金	459万円	0. 1	358万円	28. 2
配 当 割 交 付 金	243万円	0. 0	196万円	24. 0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	132万円	0. 0	145万円	△9. 0
地 方 消 費 税 交 付 金	1億4918万円	1. 6	1億5775万円	△5. 4
自 動 車 取 得 税 交 付 金	2555万円	0. 3	2537万円	△0. 7
地 方 特 例 交 付 金	626万円	0. 1	1983万円	△68. 4
地 方 交 付 税	41億1421万円	44. 5	42億 577万円	△2. 2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	229万円	0. 0	234万円	△2. 1
分 担 金 及 び 負 担 金	5693万円	0. 6	6065万円	△6. 1
使 用 料 及 び 手 数 料	4億9200万円	5. 3	5億1240万円	△4. 0
国 庫 支 出 金	11億 82万円	11. 9	14億7850万円	△25. 5
道 支 出 金	3億5085万円	3. 8	2億8234万円	24. 3
財 産 収 入	4121万円	0. 5	3877万円	6. 3
寄 附 金	701万円	0. 1	1380万円	△49. 2
繰 入 金	1076万円	0. 1	9億9585万円	△98. 9
繰 越 金	0万円	0. 0	1億1936万円	皆減
諸 収 入	9億6331万円	10. 4	5億8712万円	64. 1
市 債	8億 36万円	8. 6	8億3160万円	△3. 8
歳 入 合 計	92億5408万円	100. 0	104億6237万円	△11. 5

(歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています)

一般会計決算の内訳（目的別歳出）

区 分	平成19年度 決算額	構成比 (%)	平成18年度 決算額	増減率 (%)
議 会 費	4863万円	0.5	8327万円	△41.6
総 務 費	1億9293万円	2.2	1億9064万円	1.2
民 生 費	25億 47万円	28.5	24億6500万円	1.4
衛 生 費	3億5624万円	4.1	3億7780万円	△5.7
労 働 費	550万円	0.1	564万円	△2.5
農 林 水 産 業 費	9968万円	1.1	7529万円	32.4
商 工 費	7億8050万円	8.9	5億5584万円	40.4
土 木 費	12億8125万円	14.6	19億6803万円	△34.9
消 防 費	6860万円	0.8	3141万円	118.4
教 育 費	2億5641万円	2.9	2億 381万円	△15.6
公 債 費	11億4776万円	13.1	26億3068万円	△56.4
諸 支 出 金	5億 850万円	5.8	2億6283万円	93.5
職 員 給 与 費	15億 524万円	17.1	15億3504万円	△1.9
繰 上 充 用 金	2291万円	0.3	0万円	皆増
歳 出 合 計	87億7462万円	100.0	104億8528万円	△16.3

（歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています）

一般会計決算の内訳（性質別歳出）

区 分	平成19年度 決算額	構成比 (%)	平成18年度 決算額	増減率 (%)
人 件 費	15億7665万円	17.9	16億4163万円	△4.0
物 件 費	7億 881万円	8.1	8億2254万円	△13.8
補 助 費 等	8億2964万円	9.5	6億6742万円	24.3
扶 助 費	15億1491万円	17.3	15億2859万円	△0.9
普 通 建 設 事 業 費	6億7109万円	7.6	11億2135万円	△40.2
維 持 補 修 費	2億 607万円	2.3	1億8041万円	14.2
公 債 費	11億4774万円	13.1	26億3068万円	△56.4
積 立 金	470万円	0.1	1721万円	△72.7
投 資 及 び 出 資 金	9024万円	1.0	1000万円	802.4
貸 付 金	5億6021万円	6.4	4億4115万円	27.0
繰 出 金	14億4165万円	16.4	14億2430万円	1.2
繰 上 充 用 金	2291万円	0.3	0万円	皆増
歳 出 合 計	87億7462万円	100.0	104億8528万円	△16.3

（歳出合計に合わせるため万円未満で調整しています）

企業会計決算の内訳

◎水道事業会計

1. 損益計算書

項目	金額	項目	金額
営業費用	2億5391万円	営業収益	3億790万円
営業外費用	3661万円	営業外収益	872万円
特別損失	288万円	特別利益	0万円
計	2億9340万円	計	3億1662万円

当年度純利益 2322万円

2. 貸借対照表

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	24億8719万円	固定負債	174万円
流動資産	1億4290万円	流動負債	2億9597万円
		(資本の部)	
		資本金	12億8028万円
		剰余金	11億8056万円
計	27億5855万円	計	27億5855万円

3. 企業債残高 11億5048万円

◎病院事業会計

1. 損益計算書

項目	金額	項目	金額
医業費用	24億8719万円	医業収益	19億8777万円
医業外費用	2億1090万円	医業外収益	1億7809万円
特別損失	594万円	特別利益	1億5005万円
計	27億403万円	計	23億1591万円

当年度純損失 3億8812万円

2. 貸借対照表

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	36億3万円	固定負債	0万円
流動資産	3億3009万円	流動負債	32億7945万円
		(資本の部)	
		資本金	39億2351万円
		剰余金	△32億7284万円
計	39億3012万円	計	39億3012万円

3. 企業債残高 27億1750万円

4. 患者数 外来 延 10万3459人 (1日平均 422人)
入院 延 5万4893人 (1日平均 149人)